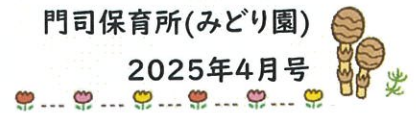


給食だより

門司保育所(みどり園)

2025年4月号



春の暖かな日差しの中、新年度がスタートしました。今年度も、子ども達に食の楽しさをめいっぱい感じてもらえるよう、安全安心な給食・おやつを提供とともに、食育に努めたいと思います。

ご家庭でも、早寝・早起き・朝ごはんを基本に、健康な心と体を育てていきましょう。



門司保育所で取り組む食育



北九州市の管理栄養士と各現場の調理担当者が、栄養面・彩りなどを話し合いながら作成する「**北九州市統一献立**」を使用しています。市の約160か所の保育所・認定こども園に通う子ども達が、51年もの歴史ある統一献立を通じた食経験によって 体も心も大きく成長しています。



子どもにとっておやつは栄養補給も担う大切な時間です。みどり園では統一献立に加え、園独自のおやつメニューも多く取り入れています。彼岸の「**おはぎ**」や、鏡開きの「**ぜんざい**」など、日本の**伝統食**についても伝える機会にしています。



みどり園で作成している「食育計画」に沿って、食育活動を行っています。毎日の生活の中に食を身近に感じることができるよう、園全体で食育に取り組んでいます。

また、クラス(にこにこ・のびのび・きらきら・ぴかぴか)で、調理担当者が食についての話をする機会も作ることで、食の楽しさを感じたり、食事のマナーを伝えたりしています。その他にも、きらきら組さんのお買い物活動や、ぴかぴか組さんの給食お手伝い・クッキングなどの活動も行なっています。

【食材】

野菜・果物は、青果市場より仕入れた新鮮なものを、業者の方から届けていただいています。

肉・魚・米・パン・牛乳なども、地元の専門店から毎朝届きます。

【衛生管理】

「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づいた衛生管理を行い、安全な食事の提供を第一に考えています。



【アレルギー対応食】

「アレルギー疾患生活管理指導表」に基づき、除去食・代替え食を行っています。いつでもご相談ください。

【食事環境】

調理の様子を見たり、匂いを嗅いだりすることで食べたい意欲を湧き立てます。また、日中は体を使った遊びを中心に行うことで空腹が満たされる喜び、大好きな友達や先生と一緒に食べる喜びを感じられる環境を作ります。

みどり園食育目標: **楽しく食べる子どもに**

- ・お腹がすくりズムのもてる子ども
- ・食べたいもの、好きなものが増える子ども
- ・一緒に食べたい人がいる子ども
- ・食事作り、準備に関わる子ども
- ・食べ物話題にする子ども



4月の食育活動 (のびのび組・きらきら組・ぴかぴか組)

食具の使い方

「食べること」と「食べ物」をつなぐ接点ともいえる食具。スプーンやフォークの持ち方や、箸の正しい持ち方・使い方に悩まれる保護者の方も多いのではないのでしょうか。

園ではクラスごとに、食事のマナーや食具の使い方について話を行うことで、子どもの関心を引き出します。その後子ども一人一人に合わせたペースで食具の移行を進めていきます。

今月は、のびのび・きらきら・ぴかぴか組で「食具の使い方について」の話をを行います。無理なく箸への移行を行い、正しい箸の持ち方で食べる喜びを感じてもらいたいと思います。

